

南日本新聞に、本校で行われた「営農の門出を励ます会」が掲載されましたので紹介します。



「早く一人前に 就農3人が決意」

薩摩中央高

さつま町の薩摩中央高校で14日、「営農の門出を励ます会」があった。農林関係の企業・団体に就職する3年生3人が、在校生や教員約40人からエールを受け、決意を新たにしたり写真

対象は県内で畜産業に進む生物生産科の長住進吾さんと農業工学科の芝原心炉さん、町内の北薩森林組合に入る鶴園純矢さん。

1人ずつ抱負を述べ、参加者全員が茶で乾杯し、前途を祝した。鶴園さんは「早く一人前になるのが目標。地元の林業を盛り上げていきたい」と話した。

(右田雄二)